

令和4年度 第2回常任理事会議事録

日 時：令和4年11月10日（木）13：30～14：45

場 所：沖縄県土地家屋調査士会会議室

出席者：比嘉定善、遠藤正夫、金城行男、福原義隆、島袋憲一、半嶺当徹、
近藤哲司、花城康喜

比嘉会長

挨拶につづき、議事録作成人に福原義隆、議事録署名人に近藤哲司、花城康喜を任ずる。

会長報告

士業ネットワーク協議会主催の「よろず相談会」広報活動として新聞社への訪問と当日参加の件を報告。続けて今後の予定を確認。

11月22日（火）政治連盟主催の勉強会（島袋大氏出席）に参加予定。

11月25日（金）県用地課主催の研修会へ福原総務部長を講師として派遣。

12月9日（金）政治連盟主催の三団体合同役員会に会長、金城副会長、福原総務部長が参加予定。

12月13日（火）第2回業務研修会開催予定。

九州ブロックで計画中の大相撲懸賞幕を沖縄会で1つ購入する。その他各自で検討する。

財産管理人養成講座の受講について、12月12～14日に受講予定。13日は沖縄会の業務研修会があるので受講できないが、来年2月9日に補講があるのでその時に受けるように調整する。

地図混乱地域の把握調査については、業務部が対応する。

協議事項

1. 各部報告

福原総務部長

電子認証未取得者、年計報告書及び職務上請求書の使用簿未提出者計7名に対する会則105条による聴取を本日午前中に行う予定であったが、昨日までに1名を除き対象者でなくなった事。残る1名については体調不良で欠席との連絡を受けており、聴取を行わなかった。当該会員については、引き続き指導を行っていく。

九州ブロック協議会担当者会同へは座長として参加し、改めて刺激を受ける機会となった。

よろず相談会について、調査士会への相談は7件（午前5件、午後2件）。他の団体への相談も数多くあり、大盛況であった。

グループウェアの検討状況については、他の選択肢も加えて検討中。

島袋業務部長

令和4年10月14日(金)に第1回業務研修会（オンライン）を開催した。

九州ブロック協議会担当者会同への対応、役所への文書内実印押印の件や、最新機器の件、GNSS単点観測法の件、調査士カルテMAPの件、調査士有資格者に対する実務経験対応の件で意見交換ができた。

筆界研究委員会との連携は行えていない。

筆界確認情報の取扱いについて、勉強会を行った。

研修会の内容について会員からの質疑については、調査士会で回答できるので対応する。

半嶺研修部長

令和4年10月14日(金)に第1回業務研修会（オンライン）を開催し、約90名の参加があった。WEB上でのアンケートを行っており、集計結果をまとめているのでご確認頂きたい。

新人研修会について、令和5年2月10日(金)に延期とする。

第2回業務研修会令和4年12月13日(火)に集合研修及びオンライン（配信のみ）で開催を予定。午後13時からの予定とし、改めて次第を作成する。オンライン参加の場合の出欠確認について要検討。

九州ブロック協議会担当者会同への対応、年次研修やオンライン研修方法、筆界調査委員、補助者研修、新人研修等の議題が上がり、たくさんの質問をする事ができた。

年次研修については、この後の支部長会議の際に詳細説明致します。

業務部会を開催しました。

近藤広報部長

九州ブロック協議会担当者会同への対応、例年通りの内容であったが、長崎会が会報の冊子配布をやめ、ネット配信（毎月）をしているとの事。沖縄会広報部としてもできるだけ各部の活動に参加したい。

社会事業部

沖縄市住まい建築課と協議を重ね、令和4年9月20日(火)に沖縄市と空家対策に関する協定書を締結した。

よろず相談会に参加した。

九州ブロック協議会担当者会同に参加、ADRセンターの運営の件、ODRに対する取組について、災害対策について、災害時の会員間連絡体制、意見交換ができた。他会の諸規程集について参考になりそうなものがあれば収集する。出前事業やグッズの制作や配布先について、広報部と連携して行う。

金城財務部長

会費未納者については、支部長に協力してもらいながら声掛けする。

司法書士会の担当者より、調査士会、司法書士会及び税理士会の三団体で無料相談会が行えないか提案があり、調査士会としては前向きに対応する旨回答する事とし、担当は総務部とする。

以上14：45に終了

以上、上記の内容に相違ないものとして署名押印する。

令和4年11月10日

議 長 比 嘉 定 善

議事録署名人 近 藤 哲 司 ⑩

議事録署名人 花 城 康 喜 ⑩